項目	平成 29 年度上期		平成 29 年度下期	
	取組方針	取組状況	取組方針	取組状況
1. 親しみやすい信用組合 「職員のための金融機関」をスローガンに、経営の健全性を高め、安心してご利用預ける金融機関を目指します。				
職場に根差した金融機関	・新規採用職員への加入促進活動に取り 組むとともに、職員への積極的かつ多 様なアプローチにより、組合員の確保 に努めます。 ・時機に見合ったHP、市互助会機関紙 等への記事の掲載や新たなチラシの作 成・配布により、PRを推進します。	・新規採用職員研修会場で「新規採用職員限定定期積金キャンペーン」のチラシ等の配布を行いました。・HP及び名古屋市職員互助会機関紙「くすのき」へ最新の情報を掲載しました。	・義務教育諸学校教職員への加入促進活動に取り組むことにより、組合員の確保に努めます。・時機に見合ったHP、市互助会機関紙等への記事の掲載や新たなチラシの作成・配布により、PRを推進します。	・新規組合加入者を対象とした定期積金キャンペーンを実施し、義務教育諸学校教職員を中心に積極的に加入促進活動を行いました。・HP及び名古屋市職員互助会機関紙「くすのき」へ最新の情報を掲載するとともに、新たにキャンペーンチラシを作成した際には、利用者の観点に立ってレイアウトの見直しを行いました。
2. 情報開示の推	進事業方針や経営状況を定期的に	こ開示します。		
経営の透明性の 確保	・ディスクロージャー誌を発行し、前年 度の経理・経営内容等の情報開示に努 めます。	・平成29年7月に「2017年度版ディスクロージャー誌」を発行し、総代会の仕組みや経営内容を掲載して積極的に情報開示を行いました。	・ミニディスクロージャー誌を発行し、上期の経営情報の開示に努めます。	・平成29年11月に本年度上期の経営情報をまとめたミニディスクロージャー誌「2017・丸八REPORT」を発行し、組合の経営状況等の情報開示に努めました。
3. 組合員の利便	性の向上 組合員のニーズに応じた	取組みの推進に努めます。		
預金・積金等による資産形成のサポート	 ・平成29年3月末に退職する組合員に対し、優遇金利による退職者向け定期預金謝恩キャンペーンを実施します。 ・新規採用職員に対し、組合加入とのセットによる優遇金利の定期積金募集を行い、申込者には記念品を提供します。 ・平成29年度から公務員も利用可能となった個人型確定拠出年金制度について、申込の受付業務を行い、個人年 	 ・退職者キャンペーンの募集結果 応募件数 56 件 応募金額 467 百万円 金利 0.120% ・各所属を通じてPRチラシ・申込書を配布 するとともに、新規採用職員研修の会場においてPRチラシ・申込書を配布しました。 ・預金課窓口での相談又は電話による照会に 対して、専用のパンフレットにより制度の 説明及びPRに努めました。 	・いつでも申込みのできる定期積金のPRに努め、組合員の資産形成をサポートします。 ・新規採用職員に対し、組合加入とのセットによる優遇金利の定期積金募集を行い、申込者には記念品を提供します。 ・平成29年度から公務員も利用可能となった個人型確定拠出年金制度について、申込の受付業務を行い、個人年	 ・11 月から半年間、新たに新規組合加入者を対象とした定期積金キャンペーンを実施しました。定期積金キャンペーンの募集結果期間 件数 契約金額 1年 86件 82,796千円 ・新規採用職員限定定期積金の募集結果期間 件数 契約金額 1年 19件 13,753千円 3年 134件 180,865千円 新規採用職員加入者数 164名 ・預金課窓口での相談又は電話による照会に対して、専用のパンフレットにより制度の説明及びPRに努めました。
ニーズに即した融資による支援	金資産運用のニーズに応えます。 ・市場金利の変動に対応した貸出金利の設定、融資商品のPR等に取り組むとともに、新たな融資商品や融資手続きの簡便化などの検討を進めます。	・スターターキットの配布 3名 ・HP及び名古屋市職員互助会機関紙「くすのき」へPRを掲載しました。 ・融資手続きの簡便化について検討を進めました。	・市場金利の変動に対応した貸出金利の設定、融資商品のPR等に取り組むとともに、新たな融資商品や融資手続きの簡便化などの検討を進めます。	 ・スターターキットの配布 2名(計5名) ・HP及び名古屋市職員互助会機関紙「くすのき」へPRを掲載しました。 ・事務の見直しを行い、フリーローン等について来店不要で申込手続きができるようにしました。 ・新たな融資商品について検討を進めました。
ATM利用の利 便性	・コンビニ等のATM機で、当組合キャッシュカードが利用できるなどの利便性のPRに努めます。	・ATM提携業務の取扱日・取扱時間をHPに掲載しました。 ・ATMの画面において各キャンペーンのPRを実施しました。	 ・コンビニ等のATM機で、当組合キャッシュカードが利用できるなどの利便性のPRに努めます。 ・他の信用組合ATMで当組合の通帳記帳ができるようにします。 (平成 29年10月予定) 	・ATMの画面において各キャンペーンのPRを実施しました。・10月からしんくみATM記帳提携業務に参加し、提携に参加している信用組合と相互に通帳記帳が可能となりました。